

令和 4 年 10 月

関 係 各 位

名 東 消 防 署 長

秋の火災予防運動の実施について（お願い）

空気が乾燥し火災が発生しやすい時季であることから、名古屋市では、下記のとおり「秋の火災予防運動」を実施いたします。

火災の発生を知らせる住宅用火災警報器の設置維持管理など、様々な面から火災予防の推進を図ってまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 実施期間

令和 4 年 11 月 9 日（水）から 11 月 15 日（火）までの 7 日間

2 重点目標

- (1) 住宅防火対策の推進
- (2) 地域ぐるみの防火・防災対策の強化

3 推進機関

名古屋市消防局、名東消防署、名東区消防団連合会

4 協力団体（順不同）

名東区各学区防災安心まちづくり委員会、名東区防火管理者協議会、名東区危険物安全協会、名東区消防協力会 等

5 2022 年度全国統一防火標語

『お出かけは マスク戸締り 火の用心』



<B3・A3 サイズポスター>



<B2・B3・A3 サイズポスター>



<B2 サイズポスター>

令和 4 年 秋の火災予防運動ポスター

家庭・地域の防火



住宅防火対策

- ◎ 寝室、台所、寝室のある階の階段への住宅用火災警報器の設置及び点検の促進
- ◎ 設置から約10年経過した住宅用火災警報器の交換の促進
- ◎ 住宅用消火器の設置促進、防災品の使用の普及啓発等強化
- ◎ たばこによる火災の防止
- ◎ 暖房器具、コンロなど火気使用器具の適切な取扱い
- ◎ 電気機器の適切な使用及び電気配線等の適切な維持管理



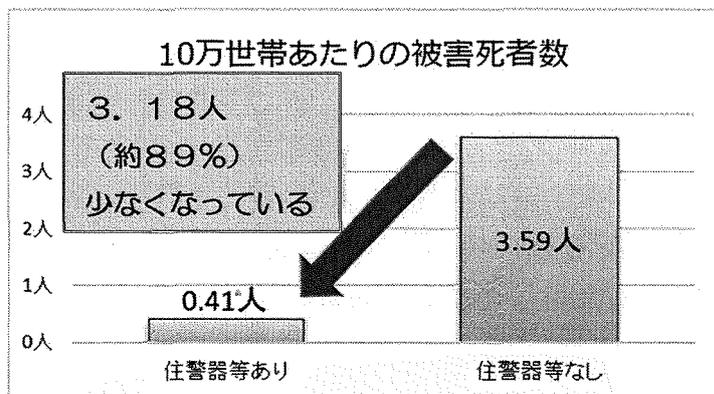
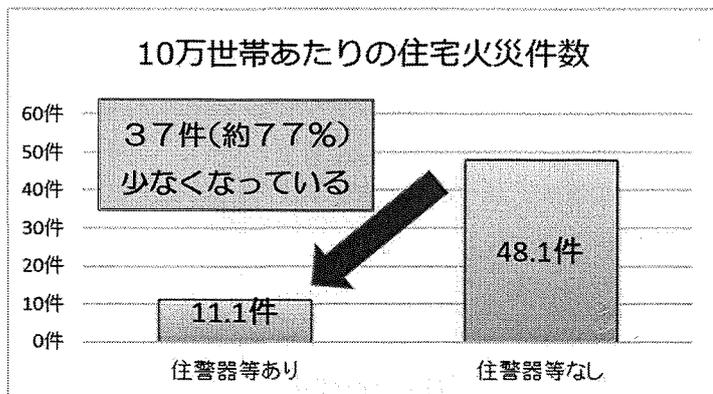
地域ぐるみの防火・防災対策

- ◎ 高齢者等要配慮者に重点を置いた死者発生防止対策の推進
- ◎ 放火されない環境づくり及び巡回・広報
- ◎ 地震、台風等の自然災害時における出火防止対策と自助力（災害時に生き延びる力）向上に向けた取組み



名古屋市消防局からのお知らせです！

住宅用火災警報器は被害を軽減します！

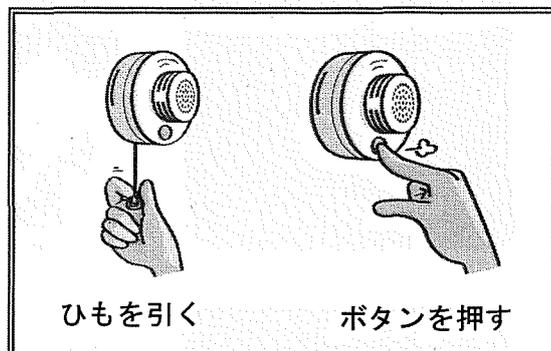
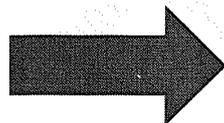


設置の有無でこれほどの差が出ます！
住宅用火災警報器を設置しましょう



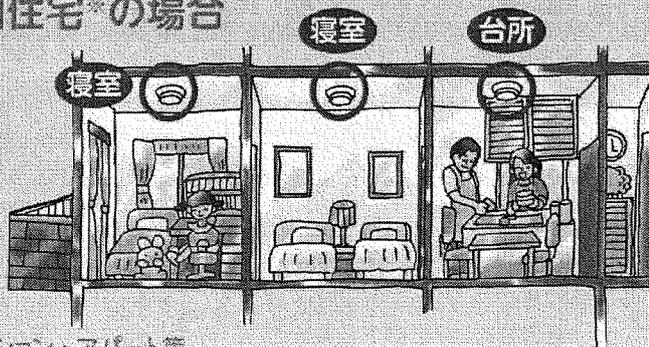
住宅用火災警報器は設置から約10年が取替えの目安です。電池切れや異常がないかを確認するため、日ごろから点検しましょう！

点検方法は

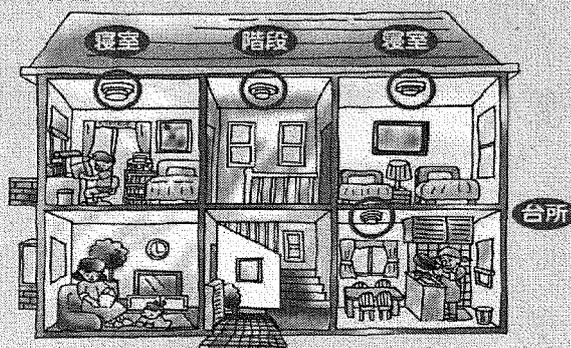


設置場所：【台所】【すべての寝室】【寝室が2階にある階段】

共同住宅の場合



戸建住宅の場合



設置・点検にご協力よろしくお願ひします。

詳しくは

名古屋市 住警器

検索

名東消防署予防課

TEL:052-703-0119

住宅防火

いのちを守る10のポイント

様々な火災の中でも、特に住宅で発生する火災で多数の死者が出ており、その出火原因はたばこ、ストーブ、こんろ、電気機器など、生活する上で身近にある機器が多くを占めます。

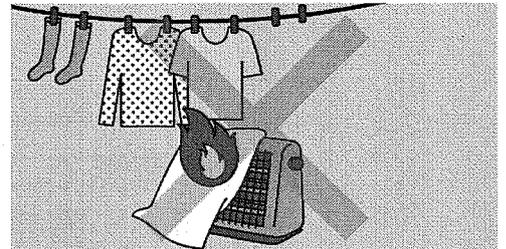
日頃から取り組んでいただく住宅防火対策として、4つの習慣、6つの対策からなる「住宅防火いのちを守る10のポイント」を取りまとめました。

是非、ご家族の皆様で住宅火災からいのちを守るための対策をご確認ください。

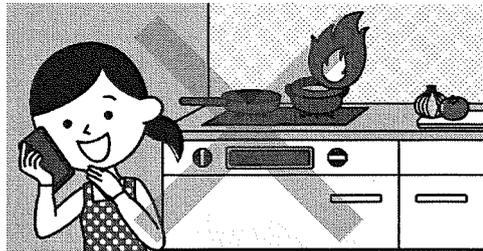
4つの習慣



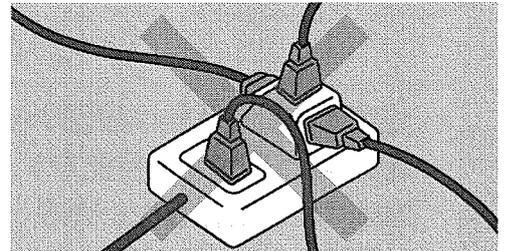
①寝たばこは絶対にしない、させない



②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない

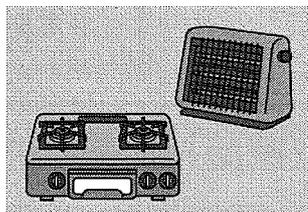


③こんろを使うときは火のそばを離れない



④コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く

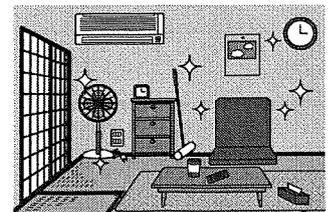
6つの対策



①火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する



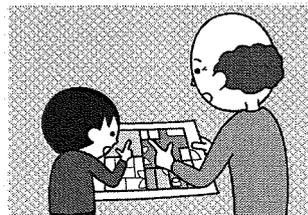
②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する



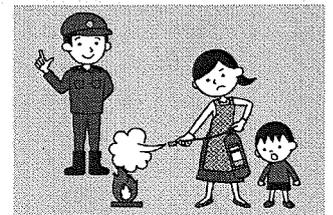
③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する



④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく



⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく



⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う